

## 200字提言（抜粋）

意見交換を踏まえて、参加者に「魅力ある学校をみんなでつくるために、今、そしてこれから〇〇（家庭or学校or地域）に求められること」というテーマで提言を作成いただきました。いただいた提言の一部を紹介いたします。

### 参加者からの提言①

私は、魅力ある学校をみんなでつくるために学校に求められていることは柔軟性だと考える。理由は、来る予測困難な社会に対応するためには、学校がしなやかに変化し続けることが必要だと感じるからである。子どもも地域も参加する校則や学校の変革のための会議を実施したり、学校評価を有効に活用したりと、学校内外からの多くの声を聞く必要がある。実現可能なことはどんどん実行していくば、魅力ある学校に近づくと思われる。

### 参加者からの提言②

私は、魅力ある学校をみんなでつくるために、家庭に求められることは「目の前の子どもの成長を多くの人が支えている」という認識を持つことであると考える。理由は、子どもを育てる人は保護者だけでも、学校の教師だけでもなく、友達や地域の人も含めたすべての人が前向きに関わっていると、今回の教育懇談会に参加して実感したからである。そのためには、子育てをする保護者が子育ての悩みを話せる機会があると良いと考える。

### 参加者からの提言③

私は、魅力ある学校をみんなでつくるために、学校に求められることは個人の興味を伸ばす学習の場を設けることである。理由は、現在の学校現場での学習の内容と目的が、入試や就職のためになってしまっており、学ぶ楽しさが最優先になっていないからである。

具体的には、総合的な探求の時間などで、児童生徒の興味のあるテーマや学びを深めたいテーマを一つ設定し、それについて一年かけて学び、レポートを作成するなどである。